**2017年度国際フェロー**

2018**年春季研修プログラムパリ政治学院 (SciencesPo) 春季研修プログラム募集要項**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2017年9月

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　北海道大学公共政策大学院（HOPS）

北海道大学公共政策大学院では，グローバル化時代にふさわしい人材を育成すべく，海外における教育やキャリア形成の機会づくりを奨励しています。その目玉として，フランスにおける有力な高等教育機関であるパリ政治学院（Sciences Po）と提携し，2018年春季研修プログラムへの参加者に奨学金を提供します。奨学生は「HOPS国際フェロー」となり，今回はその第12期生の募集となります。

* 時期：2018年2月12日～3月9日
* 場所：パリ政治学院（Sciences Po）
* プログラム：

昨年度のプログラムの概略は以下の通りです。

１）授業

* + 午前中は英語によるEUに関する講義を受ける。欧州学に加え，EU経済，移民とアイデンティティ，EUと域外関係の3つのテーマから関心のあるものを選択して受講する。
	+ 午後はレベル別の仏語の授業に参加。

２）2つの調査旅行

* + パリ政治学院の地方キャンパスを訪問し，現地の学生達と意見交換。
	+ ベルギーのブリュッセルで欧州連合の諸機関を訪問，実務家達の講話とインタビュー。

３）春季プログラムの授業の他，パリ政治学院の授業やセミナーの一部にも参加することができます。

４）修了者に対しては証書（Diploma）が授与されます。

* パリ政治学院や過去のプログラムの様子を下記サイトよりビデオ等で見ることができます。

<http://www.sciencespo.fr/international/en/content/summer-school>

<https://vimeo.com/122114778>

また，過去のプログラムの内容や費用の詳細については，参加者体験談も参考にして下さい。

<http://www.hops.hokudai.ac.jp/international/fellow-paris-invite.html>

* プログラムの説明会と前年度の参加者による質疑応答を10月12日（木）18:30より開催予定です。
* 費用：

１）コース総額約2,400ユーロ（授業料，EU機関へのツアー込み／昨年例）

２）宿泊費（オプショナル）約1,330ユーロ（昨年例）

* 募集人数：２名（国際フェローとして１人35万円支給／昨年例）
* 応募資格：下記の全てに該当する者

１）HOPS現役学生およびHOPS進学内定者

２）TOEFL iBT 80点（PBT 550点）以上を目安とする英語能力を持つ者

３）最低限の仏語知識を持つ者

* 提出書類・期限：

以下の書類を2017年10月18日（水）までに法学研究科・法学部教務担当に提出して下さい。

1. 春季研修応募用紙
2. 応募理由書（応募理由・留学目的を600字～800字程度にまとめたもの）
3. TOEFLの成績証明書
* 選考方法：書類選考および面接選考

書類選考は応募理由と語学能力によります。面接選考は10月23日（月）に実施予定です。

* 単位認定：

修了証書（Diploma）を授与された者の学習成果は，レポート（パリ政治学院へ提出したエッセイ）を本学へ提出すれば，公共政策大学院の翌年前期の単位（4単位。ただし，科目の指定あり）として認定されます。よって，公共政策大学院の最終年次の者については，その学修成果を，卒業・修了に必要な単位として認めることはできません。

* 進学予定者による応募について
	+ 単位は，既修得単位として，入学後に認定します。
	+ 進学予定者のうち，HOPS国際フェローとして奨学金を受けてパリ政治学院に派遣されながら，進学しなかったものは，奨学金の返却義務を負うことになります。なお，返還に係る同意書を徴収する予定です。
* 備考：
	+ 当該研修は，慶応大学，上智大学，早稲田大学との合同プログラムです。また当該研修には，法学部ないし法学研究科の学生も参加する予定です。
	+ 手続き上の不明点は，法学研究科・法学部教務担当に問い合わせて下さい。（TEL:011-706-3120，kyomu@juris.hokudai.ac.jp）
	+ プログラム上の不明点は，小浜祥子（skohama@juris.hokudai.ac.jp　公共政策大学院准教授）に問い合わせて下さい。